



地域密着型金融の取組み状況

平成27年4月 ~ 平成28年3月
(平成27年度)

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫



平成27年度の取組みについて

当金庫では、地域密着型金融（リレーションシップバンキング）の推進にあたり、平成15年から2度のアクションプログラムを掲げ、平成19年3月末の「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」終了後も、地域の活性化を恒久的な経営課題として位置付け、その取組みを強化し成果をあげてまいりました。

平成27年度は、前年度に引き続き次に挙げる3項目の各種施策に取り組みました。

- I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
- II. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底
- III. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

平成28年6月
飯能信用金庫



I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化(1)

■ 創業支援

創業ベンチャー事業者に対する取組みとして、埼玉県産業振興公社や信用保証協会、外部専門家（税理士、中小企業診断士等）と連携を図っています。

支援内容としては、事業計画策定や事業化支援、資金面での相談対応、また、創業補助金活用支援や産学官連携によるプランニングコンテストの運営を行う等、地域内の新たな事業・産業の創出、開業率の向上に努めています。

また、支援後も創業者に対する継続的な接点を持つことで、継続的な事業展開に対する助言や、経営課題の解決に向けた各種施策の提案、資金供給が行えるよう、**外部機関と連携しながら地域の創業者を支援**していく態勢を強化しています。



I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化(2)

■ 成長段階における支援

成長段階における経営支援の取組みは、お客様の抱える様々な経営課題に対して適切な提案ができるよう活動しています。主な内容は下記の通りです。

- ビジネスマッチング、イベント開催による販路開拓支援
- 公的補助金等の活用を通じた、技術開発、設備投資、販路拡大支援
- 専門家派遣制度による課題解決策の提供
- 各種公的施策の活用による支援
- 新現役交流会実施による課題解決支援
- 中小企業大学校企業診断実習や立教大学寄附講座を利用した事業性評価実施

平成27年度は、**ビジネスマッチング・公的施策活用等・海外展開について231件のご相談**をいただき、当金庫にて対応いたしました。また、公的機関が実施する支援策やセミナー等の案内や職員向け勉強会の開催による支援スキルの向上を図りました。

成長段階における支援事例(1)

■ 「彩の国ビジネスアリーナ2016」主催

平成28年1月27・28日の「彩の国ビジネスアリーナ2016」について、公益財団法人埼玉県産業振興公社および県内金融機関と共に主催しました。お客様企業の新たな取引先や新技術との出会いの場として有効に活用いただき、技術交流や販路拡大につながるよう出展をバックアップしました。

埼玉県内の**642社の企業・団体に出展**していただき、**来場者数は、1万7,233人**を数えました。

当金庫からは23社の企業に出展していただき、ご好評をいただいています。

出展のご案内
国内最大級のビジネスマッチングイベント! SAITAMA SUPER ARENA
彩の国ビジネスアリーナ 2016
受注拡大・販路開拓のための展示商談会
"技と技をつなぐ、彩の国埼玉技術の威力!"
出展のお申込みはWEBが6! ビジネスアリーナ
2016.1.27[水] 10:00~18:00
1.28[木] 10:00~17:00
さいたまスーパーアリーナ(スタジアムモード) 埼玉県さいたま市中央区南郷心8番地



成長段階における支援事例(2)

●事業拡大を目指す小売業者に対する各種支援

【取組の経緯】

当金庫が継続支援を行っている小売業者が新規出店を実施したことに伴い、実施段階での具体的支援を行いました。

【内容と成果】

同社には、新規出店の計画段階から多方面にわたる支援を実施し、新規出店がなされた経緯があります。本件では出店実行後の支援として本部と営業店が連携し、担当者を含めた当金庫の中小企業診断士が新店舗の現地調査と近隣競合店の実地調査を行い、調査内容を同社に還元しました。

本件では、同社新店舗での業務運営の改善につながったことに加え、具体的調査による支援を実施でき、当金庫と同社の関係性がさらに強化されました。



I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化(3)

■ 成熟段階における支援

成熟段階におけるM&A支援の取組みは、**公的機関や外部連携先と連携**し、案件の相談や、ご希望の譲渡先、買収先の提案の取次ぎ、職員向けM&A勉強会の開催を行っています。

また、事業承継については当金庫の税務相談員である**税理士との相談会や、公的機関や外部連携先と連携**して、税務上の自社株評価のアドバイスや事業承継対策提案への仲介業務を行っています。

平成27年度の支援実施件数は、**M&Aは17件、事業承継は14件**でした。

成熟段階における支援事例(1)

■ 若手経営者・後継者向け経営塾「竹林舎」開講

若手経営者・後継者を対象とした経営塾である「はんしんビジネスカレッジ 竹林舎」は、**平成28年2月に第10期が開講**し、立教大学大学院の講師陣のもと塾生30名が実践的な経営を学んでいます。

平成18年9月の開講以来、延べ**263名の若手経営者・後継者**が修了し、平成20年4月には「**竹林舎OB会**」が発足、期を越えた交流のなかで会員企業間でのビジネスマッチングも行われています。

平成27年7月には「竹林舎OB会タイ国海外視察研修会」が実施され31名が参加、現地工場の視察等が行われました。



ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫



成熟段階における支援事例(2)

●多様な課題への支援を希望する設備工事業者

【取組の経緯】

自社でコスト削減に取り組んでいる設備工事業者から、財務について診断したうえで今後の改善の方向性を示して欲しいとの依頼がありました。

【内容と成果】

営業店からの情報をもとに、公的施策の専門家派遣制度を活用し、専門家による財務分析レポートの作成、現状についての説明と改善方法の提案を行いました。

その中で、事業承継に関する課題が浮き彫りになったため、当金庫の税務相談員を紹介し、事業承継をしていくうえでの留意点について説明を行いました。

本件では、迅速な対応を行ったこと、また、有益な情報提供ができたことにより、当金庫と同社の関係性が強化されました。

外部機関との連携した取引先企業の支援事例

● 「第3回はんしん新現役交流会」の開催

関東経済産業局・(株)日本マンパワー・信金中央金庫・埼玉県産業振興公社と連携し、平成27年9月16日に経営課題を抱えるお客様企業と大手企業OB人材のマッチングイベントを開催しました。お客様企業18社と78名の新現役人材にご参加いただき、面談を実施した結果、半数以上のお客様企業が継続的な支援を受けることとなりました。

また、平成26年度の「第2回はんしん新現役交流会」に参加した製造業のお客様企業では、OB人材の継続的な支援によって『人材育成』・『製造効率改善』・『売上利益向上』などの経営課題の解決につながり、関東経済産業局に好事例としてとりあげられました。





Ⅱ. 事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給方法の徹底(1)

- 取引先の経営課題を見極め必要な支援策を検討する
「課題解決シート」の導入

企業が抱える経営課題は、ライフステージによって様々なものがあります。当金庫では基本方針のひとつである「質の高い金融サービスの提供」を目指して、「付加価値サービスやコンサルティング機能の提供」を行うために「課題解決シート」を導入し、企業の事業内容や技術を把握した上で企業の経営課題を掘り起こし、必要な支援が何かを検討しています。

現在、全営業係が課題解決シートの作成に取り組み、お客様企業との長期的な関係性を強化する取り組みを実施しています。

Ⅱ. 事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給方法の徹底(2)

■ 企業の将来性・技術力を的確に評価できる能力等の育成

お客様との密接な関係を維持していくなかで、お客様の経営状況や、事業の将来性などの情報を蓄積し、ニーズを的確に把握することで、貸出などの金融サービスを提供しております。そのため**融資実務に強い人材育成と中小企業診断士の育成**に力を入れ、お客様へのアドバイザー能力の向上を図っております。

★夜間勉強会と土曜セミナーの開講

お客様のニーズの的確な把握と判断能力の向上やケーススタディーによる提案・アドバイス技術の修得を行い、貸出などの金融サービス提供につなげております。

★中小企業診断士育成

中小企業診断士は、毎年1～2名程度の合格者を輩出しており、平成28年6月現在で有資格者は**19名**となりました。

地域密着型の金融機関として、お客様に対するコンサルティング機能を発揮できる人材育成に取り組んでおります。

Ⅱ. 事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給方法の徹底 (3)

■ 地域金融円滑化への取組み

飯能信用金庫は「**地域金融円滑化のための基本方針**」を定め、必要な資金の安定的な供給と地域経済の発展に取り組んでおります。

■ お客様からの貸付条件の変更等に関する相談・苦情の受付窓口

当金庫では中小企業金融円滑化の取組みについて同円滑化法期限到来後も以前と同様に対応しております。お客様からの貸付条件の変更等に関する**相談受付窓口を審査グループ・審査企画グループ、苦情受付窓口を営業推進部お客様相談担当**に設置しております。

■ 地域貢献資金「CSR」による融資

「地域社会の活性化に繋がる事業」を金融面から支援し、社会的責任を果たすことを目的として、**地域貢献資金「CSR」**を平成19年4月から取扱っています。平成21年11月には「緑化や農業振興、介護事業等」の分野にも資金活用できるよう対象範囲を拡大し、社会的事業や地域貢献事業をさらに強力にバックアップできるようになりました。平成27年度は24件で297百万の融資をご利用いただいています。



Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(1)

■ 地元大学との連携（その1）

【駿河台大学】

平成19年3月に「産学連携に関する協定書」を締結し、様々なプロジェクトを実施しております。

平成27年度は、以下の取組みをしました。

- ①第9回「輝け！飯能プランニング・コンテスト」開催
- ②第9回「地域活性化講演会」開催
- ③第8回寄附講座「金融TODAY」へ講師派遣
- ④平成27年度 所沢市消費動向調査報告書の作成
- ⑤インターンシップの促進（26企業・団体へ42名の学生を取次ぎ）
- ⑥当金庫へ2名のインターンシップ学生の受入れ
- ⑦事業化支援活動および商店街振興活動への支援



ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫

Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(2)

■ 地元大学との連携（その2）

【城西大学】

平成22年6月に「産学連携に関する協定書」を締結し、平成27年度は以下の取組みをしました。

- ① **第6回寄附講座「地域金融機関のトウディ&フューチャー」**へ講師派遣
- ② インターンシップの促進（33企業・団体へ51名の学生を取次ぎ）
- ③ 当金庫に2名のインターンシップ学生を受入れ

【武蔵野学院大学】

平成24年6月に「産学連携に関する協定書」を締結し、平成27年度は以下の取組みをしました。

- ① **第3回「子ども大学さやま」**へ平成27年10月に講師派遣（同大学・狭山市・当金庫連携）
- ② インターンシップの促進（3企業・団体へ7名の学生を取次ぎ）
- ③ 同大学の学園祭「**なでしこ祭**」に当金庫がブースを出店





Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(3)

■ 地元大学との連携（その3）

【東京国際大学】

平成22年9月に「相互協力・連携に関する包括協定書」を締結し、平成27年度は以下の取組みをしました。

- ①第5回寄附講座「**地域金融最前線**」へ講師派遣
- ②インターンシップの促進（8企業・団体へ9名学生を取次ぎ）
- ③当金庫に2名のインターンシップ学生を受入れ

【東洋大学】

平成18年7月に「産学連携にかかる業務連携・協力に関する協定書」を締結し、お客さまからの技術に関する相談の取次ぎを行っています。また、同大学が開講している「**中核人材育成講座**」を取引先に案内しているほか、「**第6回はんしん産学連携セミナーin東洋大学工業技術研究所**」講演会を開催し、96名の参加者がありました。

【文京学院大学】

平成23年3月に「相互協力・連携に関する包括協定書」を締結しました。平成27年10月から11月にかけて「**金融研究会**」（ゼミ形式・5回）に講師を派遣し、学生50名が参加しました。

【埼玉大学】

埼玉大学総合研究機構地域オープンイノベーションセンターと平成23年9月に「産学連携の協力推進に関する覚書」を締結し、同大学が開講している「**テクノカフェ**」や各種セミナーを取引先に案内しています。平成27年11月には「**第3回飯信・埼玉大学合同セミナー**」を埼玉大学で開催しました。

【西武文理大学】

平成23年10月に「産学連携の協力推進に関する覚書」を締結しました。インターンシップに関して取組んでいきます。平成27年度には「**金融論**」に関する講座をスポットで実施しました。

Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(4)

■ 「はんしん地域貢献セミナー」開催

お客様企業の人材育成のお手伝いとして、「はんしん地域貢献セミナー」を開催しております。埼玉県産業振興公社と協力した本セミナーは好評をいただいております。平成20年7月の開催以来、セミナーの**実施回数は41回**となり、**延べ1,720名**の参加をいただいております。

平成27年度は、

- ・ 第37回 「新入社員教育研修」
- ・ 第38回 「大人の国語を学ぶ」
- ・ 第39回 「キャリアアップ研修」
- ・ 第40回 「幹部候補育成研修」
- ・ 第41回 「クレーム対応研修」

をテーマに5回開催しました。



Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(5)

■ 地域活性化助成金制度による支援

当金庫創立60周年を記念して、平成23年7月に「はんしん地域活性化助成金」を創設しました。助成対象は、営業地区内で文化事業やまちづくりの振興、商店街の活性化、里山の再生活動、青少年のスポーツ振興など、地域活性化に資する事業です。

地域活性化助成金

**地元を元気に！
はんしんが応援！**

経費負担を軽減し平成23年7月に限り60周年を記念、助成金制度として「地域を元気に！」ことが大切であると考え、その一環として、「はんしん地域活性化助成金」を平成23年7月1日に創設しました。

これまで活動を進めていた地域文化団体の振興、まちづくりの振興、里山再生、青少年のスポーツ振興などに対して制度を行い地域活性化の一環として考えています。

この制度は、無償で営業地区内において地域を元気にする文化・歴史・風土・文化・風景を元気に、またはスポーツを通じて地域の活性化に資する事業を助成します。

【はんしん地域活性化助成金の概要】

対象対象	当金庫の営業地区内に住所を有する個人、団体、法人の団体（※1）
申請期間	※2の期間内（※3）
申請対象	当地区の営業地区内において地域を元気にする文化・歴史・風土・文化・風景を元気に、またはスポーツ等の活動を通じて地域の活性化に資する事業のうち、下記1～4のいずれかに該当するもの
	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">①文化事業の振興事業 <li style="width: 33%;">②商店街活性化事業 <li style="width: 33%;">③青少年のスポーツ振興事業 <li style="width: 33%;">④まちづくりの振興事業 <li style="width: 33%;">⑤里山の再生活動事業 <li style="width: 33%;">⑥その他の地域活性化に資する事業
※1	※4の、※5により、助成金の対象としない場合があります
※2	※6の期間内に申請してください
※3	※7の期間内に申請してください
※4	※8の期間内に申請してください

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫

UD FONT

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫

Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(6)

■ 「まちづくり“飯能”協議会」を通じた支援

当金庫は、飯能商工会議所と「まちづくり“飯能”協議会」を平成20年4月に立ち上げ、地域活性化に関する具体策の検討・協議を行っています。

当金庫は次の事業に関する来街者のアンケート調査を継続して実施し、効果測定に協力しています。

○飯能銀座商店街「100円商店街」
平成22年5月～28年3月（36回）

また、飯能商工会議所青年部が平成23年10月に開始した「はんのう路地グルメ」のチケット代金の清算業務を平成24年から協力しています。



Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(7)

■ 「埼玉県西部地域雇用促進協議会」への参加

当金庫は「地域で若者が働き、暮らしていくことこそが、地域が元気になる」をコンセプトに、近隣の大学等で組織する埼玉県西部地域雇用促進協議会に参加しています。同協議会では年2回、埼玉県西部地域企業合同説明会を開催しており、当金庫も地域のお客様に向けて合同企業説明会への出展を呼びかけています。

平成27年度は2回(第18回、第19回)の合同説明会が実施され、第18回には74社の企業と231名の学生、第19回には39社の企業と68名の学生が参加し、61名の学生が内定を受けています。

大学教職員がサポート！ 手作りの説明会
大学4年生、院生、大学既卒者対象

第19回 埼玉県西部地域 企業合同説明会

～地域の大学から地域の企業へ～

日時： **2015年10月14日(水)**
13:00～17:00 **事前申込不要**
受付 12:30～16:30

会場： **入間市産業文化センター**
西武池袋線入間市駅南口徒歩12分

形式： 企業個別ブース形式(入退場自由)
参加企業名は入間市商工会HPでご覧いただけます
採用担当者より直接話が聞けます！

**リクルートスーツ着用
履歴書不要**

**40社
参加**

〈主催〉埼玉県西部地域雇用促進協議会
〈協力〉淑徳大学、城西大学、尚美学園大学、駿河台大学、西武文理大学、武蔵野学院大学
入間市商工会、飯能信用金庫
〈後援〉入間市、飯能市、狭山市、所沢市、各市商工会議所、各市青年会議所、
埼玉中小企業家同友会、ND-ワーク所沢、(一社)首都圏産業活性化協会

埼玉県西部地域雇用促進協議会事務局
入間市向陽台 1-1-7 入間市商工会内 TEL: 04-2964-1212(担当:室中)

Ⅲ. 地域の情報集積を活用した 持続可能な地域経済への貢献(8)

■ 「はんしん景況レポート」発刊

当金庫では、営業地区の埼玉県南西部(17市10町)
・東京都三多摩の一部地域(13市1町)における**中小企業の景気動向調査**を実施し、その結果を「**はんしん景況レポート**」に取りまとめています。

当レポートは**発刊から74号**を数える情報誌であり、特別調査、主要業種の実態調査、成長企業の実例紹介など中小企業をめぐる情報提供をしており、**年4回発刊し、各号4,200部**を取引先等に配布しています。

また、レポートの概要は、発刊に合わせ飯能CATVにおいて収録・放映されており、番組内で掲載する地域の成長企業へのインタビューにより、代表者の声による企業情報を視聴することができます。さらに、この放送は入間・狭山の両CATVにおいても広く放映されています。

はんしん景況レポート 第73号
平成27年10月



視 点 『中小企業の成長を中心とした地域活性化を推進する』 一般社団法人 飯能産業活性化協会 事務長 堀野 英人 氏	1
中小企業景気動向調査 【平成27年7～9月調査・平成27年10～12月新予測】	3
経済解説 『中小企業は地域経済の根幹に輝くこと』	17
実態調査 『狭山川流域の発展とその他』	19
埼玉県的主要産業別調査	26
トピックス 『地域活性化推進トピックス』	27
企業インタビュー 『成長企業の成長と戦略』 株式会社 Industria	29

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫

はんしん景況レポート 第74号
平成28年1月



視 点 『2016年は経歴の年と成る』 三菱UFJ銀行「スタンダード」事業 調査課 藤田 浩 副社長 藤野 浩史 氏	1
中小企業景気動向調査 【平成27年10～12月調査・平成28年1～3月新予測】	3
経済解説 『平成28年経済見通しについて』	17
実態調査 『狭山川流域の発展とその他』	19
埼玉県的主要産業別調査	26
トピックス 『地域活性化推進トピックス』	29
企業インタビュー 『成長企業の成長と戦略』 有限会社 株式会社	31

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫

ひと、まち、きずな大切に。
飯能信用金庫



はんしん
Linking Bank

